

なん みん えい が じょう えい かい こう えん かい
難民映画上映会 & 講演会

せ と うち し
瀬戸内市

がっ こう なん みん ちょう せん
「学校をつくる、難民の挑戦」

なんみん ふたり わかもの なんみん がっこう じつ わ もと さくひん
難民の2人の若者が、難民のための学校をたちあげた、実話に基づく作品



2025/

10/19(日)

10:00~12:00



おさふね ちょう こうみん かん

おさふね ゆめ

長船町公民館(ゆめトピア長船) 夢いっぱいホール

おかやまけん せとうちし おさふね ちょう はじ

〒701-4264 岡山県瀬戸内市長船町土師277-4

にゅう じょう むりよう もうしこ

ていいん めい

入場無料 (申込みしてください) 定員 200名

なん みん し えん わたし

「UNHCRの難民支援と私たちにできること」

よし じま しょういち

芳島 昭一さん

こくれん

きょうかい

国連UNHCR協会

広報啓発事業 難民高等教育プログラム担当

こうえんかい しゅわ つうやく ようやくひつき

講演会は手話通訳・要約筆記あり

さん か もうしこ

参加申込みはうら面をみてください

めん

がっこう なんみん ちょうせん げんだい
「学校をつくる、難民の挑戦」(原題 The Staging Post)

監督: Jolyon Hoff / オーストラリア / 2017年 / 65分

オーストラリア政府がボートで到着したすべての庇護希望者を強制収容する事態となり、インドネシアのチサルア村で数年を過ごすことになったハザラ系アフガニスタン難民、ムザーファとハディムという2人の若者がいた。宙ぶらりんな状況の中でも、よりよい生活を求めて立ち上がった彼らは、コミュニティを作り、難民のための教育革命となる学校を立ち上げた。友情、つながり、コミュニティの力がもたらした大きな希望についての実話である。



芳島 昭一(よしじま しょういち)さん プロフィール

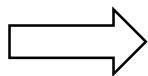
関西外国語大学英米語学科卒。在学中カリフォルニア州立大学チコ校に1年間交換留学。卒業後は民間企業営業マンを経て、在フィジー日本国大使館、青年海外協力隊(インドネシア/村落開発)、外務省国際協力局政策課、国際NGOプロジェクト・マネージャー(ザンビア駐在)、同NGOによる東日本大震災緊急支援、JICAインドネシア事務所や各種JICAプロジェクト事務所などで約25年間にわたり国際協力事業に従事。その後2017年2月に国連UNHCR協会に「国連難民支援プロジェクト」関西エリアマネージャーとして入職し、同法人担当を経て、現在は広報啓発事業 / 難民高等教育プログラム担当。また、JICA事業に携わりながら、2007年に東京外国語大学大学院博士前期課程を修了(国際学修士号)し、その後英国サセックス大学にも半年間留学。海外滞在経験は計5か国約16年間。

もうしこ ほうほう

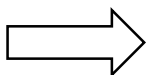
申込み方法

にじげん

二次元コード



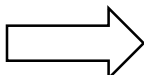
メール



diversity@city.setouchi.lg.jp

さんかしゃ じゅうしょ ばんごう にんずう
参加者のなまえ、住所、でんわ番号、人数を
おしらせください

でんわ



0869-22-3922

どようび にちようび しゅくじつ のぞ
8:30~17:15(土曜日、日曜日、祝日を除く)

せ とうち そうごうせい さくぶ すいしんしつ
瀬戸内市総合政策部ダイバーシティ推進室

こじんじょうほう

じぎょう

しょう

個人情報はこの事業にのみ使用します。